

毎週火・金曜日発行（当日が休日に当たるときは、休日の翌日）



目次

福島県選挙管理委員会

- 衆議院小選挙区選出議員選挙における選挙運動に関する支出金額の制限額を定めた件
- 選挙権を有する者の総数の五十分の一及び三分の一の数並びに福島県議会議員選挙区別の選挙権を有する者の総数の三分の一の数を告示する件

福島県選挙管理委員会

福島県選挙管理委員会告示第十五号

令和八年二月八日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙における公職選挙法（昭和二十五年法律第百号）第百九十四条第一項第一号の規定による選挙運動に関する支出金額の制限額は、次のとおりである。

令和八年一月二十七日

福島県選挙管理委員会

委員長 成田良洋

選挙区

制限額

福島県第一区 二四、七二三、三〇〇円
福島県第二区 二五、三八〇、九〇〇円
福島県第三区 二六、〇七四、六〇〇円
福島県第四区 二四、九四九、五〇〇円

福島県選挙管理委員会告示第十六号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七十四条第一項及び第七十五条第一項に規定する選挙権を有する者の総数の五十分の一の数、同法第七十六条第一項、第八十一条第一項及び第八十六条第一項並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭

和三十一年法律第百六十二号）第八条第一項に規定する選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八十分の一を乗じて得た数と四十万に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）並びに地方自治法第八十条第一項に規定する福島県議会議員の選挙区別の選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八十分の一を乗じて得た数と四十万に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）は、令和八年一月二十六日現在において、次のとおりである。

令和八年一月二十七日

福島県選挙管理委員会

委員長 成田良洋

- 一 選挙権を有する者の総数の五十分の一の数 三〇、〇三八
- 二 選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八十分の一を乗じて得た数と四十万に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数） 二八七、七三五
- 三 福島県議会議員の選挙区別の選挙権を有する者の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八十分の一を乗じて得た数と四十万に六十分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）

選挙区	選挙区	
福島市	田村市田村郡	一六、四九二
会津若松市	南相馬市相馬郡飯館村	一七、四五一
郡山市	伊達市伊達郡	二四、八八五
いわき市	本宮市安達郡	一〇、六七六
白河市西白河郡	南会津郡	六、四四九

二本松市		相馬市相馬郡新地町	喜多方市耶麻郡	須賀川市岩瀬郡
一四、三三二		一一、一三六	一八、九七七	二五、三六七
双葉郡	石川郡	東白川郡	大沼郡	河沼郡
一五、九九五	一〇、〇三五	八、〇三二	六、四八四	五、六八〇